

FAST

機能分析スクリーニング・ツール

Functional Analysis Screening Tool

クライアント: _____ 日付: _____

情報提供者: _____

インタビュアー: _____

【インタビュアーへ】

FAST は、問題行動に影響を与える可能性のある要因を特定します。行動の包括的な機能分析の一部として、スクリーニングにのみ使用してください。クライアントと頻繁にやり取りする複数の人にFASTを施行してください。次に、この結果を使って、いくつか異なる状況での直接観察を導き、疑わしい行動機能を検証し、問題行動に影響を与える可能性のある他の要因を特定してください。

【情報提供者へ】

以下のセクションを完成させてください。次に、各質問を注意深く読み、「はい」または「いいえ」に○をつけて教えてください。答えがわからない場合は、「N/A」(該当せず)に○をつけてください。

【情報提供者とクライアントとの関係】

1. 対象者との関係: _____ 親 _____ 支援者
_____ (その他)
2. 対象者をどれくらい知っていますか? _____ 年 _____ 月
3. 毎日その人とやり取りしていますか? _____ はい _____ いいえ
4. 通常、どのような状況で対象者とやり取りしていますか?
_____ 食事 _____ アカデミックトレーニング
_____ 余暇 _____ 仕事または職業訓練
_____ セルフケア _____ (その他)

【問題行動情報】

1. 問題行動(チェックして説明):

___ 攻撃 _____

___ 自傷 _____

___ 常同行動 _____

___ 器物の破壊 _____

___ その他 _____

2. 頻度: ___ 時間ごと ___ 日ごと ___ 週ごと ___ あまり頻繁ではない

3. 程度: ___ 軽度:破壊的だが、器物や健康へのリスクはほとんどない

___ 中程度:器物破壊または軽傷

___ 重度:健康または安全に対する重大な脅威

4. 問題行動が発生する可能性が最も高い状況:

日/時間 _____

場面/活動 _____

関係者 _____

5. 問題行動が発生する可能性が最も低い状況:

日/時間 _____

場面/活動 _____

関係者 _____

6. 問題行動発生直前に、対象者にはたいていどのようなことが起こっているか?

7. 問題の直後に人に通常起こること

8. 現在の支援

- 1.この問題行動は、他者から注意を向けられていないとき、または支援者が他の人に注意を向けているときに生じるか？
はい いいえ N/A
- 2.好みのモノや活動の要求が拒否された場合、またはそれが取り去られた場合、この問題行動は生じるか？
はい いいえ N/A
- 3.この問題行動が生じた場合、支援者は通常、その人を落ち着かせようとするか、またはその人に好みの活動をさせるか？
はい いいえ N/A
- 4.しっかり注意を向けられていないとき、または好みの活動が自由にできるとき、通常は適切に振る舞えるか？
はい いいえ N/A
- 5.通常、課題を実行したり、活動に参加したりするように求められたとき、大騒ぎしたり抵抗したりするか？
はい いいえ N/A
- 6.課題を実行したり、活動に参加したりするように求められたときに、問題行動は生じるか？
はい いいえ N/A
- 7.課題が提示されているときに問題行動が生じた場合、通常、課題から離れて「休憩」を与えられているか？
はい いいえ N/A
- 8.何かをするよう要求されていないとき、通常は適切に振る舞うか？
はい いいえ N/A
- 9.誰も近くにいない、または誰も見ていなくても、問題行動は生じるか？
はい いいえ N/A
- 10.余暇活動ができる場合でも、問題行動は生じるか？
はい いいえ N/A
- 11.問題行動は《自己刺激》の一つのように見えるか？
はい いいえ N/A
- 12.感覚刺激活動が提供された場合、問題行動は起こりにくいか？
はい いいえ N/A
- 13.問題行動は周期的で、数日間生じてから止まったりするか？

- はい いいえ N/A
- 14.耳の感染症やアレルギーなどの痛みを伴う状態を繰り返しているか？
そうならそれは何？ _____
はい いいえ N/A
- 15.病気になったときに問題行動が生じる可能性は高いか？
はい いいえ N/A
- 16.身体の病気にかかっている、それが治療された場合、問題行動は通常消えるか？
はい いいえ N/A

スコアリングの概要

「はい」と回答した質問の番号を○で囲み、「合計」欄には○で囲まれた項目の数を記入する。

「はい」の質問	合計	可能性のある強化源
1 2 3 4	___	ソーシャル(注意/好みのモノ)
5 6 7 8	___	ソーシャル(課題/活動からの逃避)
9 10 11 12	___	自動(感覚刺激)
13 14 15 16	___	自動(痛みの軽減)

Iwata,B.A., DeLeon,I.G., and Roscoe,E.M. (2013) Reliability and validity of the Functional Analysis Screening Tool. Journal of Applied Behavior Analysis, 46, 271-284.より(訳:門 眞一郎,2020)